

- 日本風景街道は、道路ならびにその沿道や周辺地域を舞台に、多様な主体による協働のもと、景観、自然、歴史、文化等の地域資源や個性を活かした美しい国土景観の形成を図り、観光の振興や地域の活性化に寄与する取組みです。
- 「風景街道のさらなる発展、情報交換や人的交流」を目的として、北陸風景街道交流会議を毎年開催しています。

## ■開催概要

- ・開催日時：令和元年年10月30日(水)～31日(木)
- ・開催場所：新潟県佐渡市(きらりうむ佐渡)
- ・主催：北陸風景街道協議会 事務局(道路部 地域道路課)
- ・参加：約60名(9ルート：日本海パークライン,北アルプス大展望・最長最古の塩の道ルート,金沢城下 野町・弥生誘い街道,奥能登絶景街道,枝垂れ桜の咲く里への回り道,ぶり・ノーベル出世街道,より道街道『中越』,越後妻有里山回廊,佐渡國しま街道、国・県・市担当者など)

## ■プログラム

### ●1日目 交流会議

#### 1. 開会式

- 主催者挨拶 (道路部長代理)  
地域道路調整官 山岸隆宏
- 開催地挨拶  
村上市副市長 伊藤 光
- アドバイザー挨拶 NPO法人日本風景街道  
コミュニティ 理事 臼井純子



地域道路調整官



佐渡市副市長



臼井氏(アドバイザー)



環境安全・防災課 青柳補佐

#### 2. 話題提供

- ・「日本風景街道における今後の展開」  
道路局環境安全・防災課 課長補佐 青柳 敬直
- ・「北陸風景街道の表彰制度導入とInstagram開設について」  
道路部 地域道路課

#### 3. 各ルートによる意見交換

各ルートの活動状況、課題などの意見交換



各ルートとの意見交換

#### 【主な意見】

- 課題は、人材育成、活動資金である。
- 行政主導の活動から、地域住民が楽しんで主体的に取り組めるよう検討することが大事。
- 表彰制度は、マスコミに取り上げられやすく、知名度UPに繋がる。
- Instagram開設は、良い取り組みだが、インスタ映えする写真の撮り方が分からないので、マニュアルが必要。

### ●2日目 現地視察

北沢浮遊選鉱場、トキの森公園、宿根木



